

Entrage 玄関収納 エントレージ

NANKAN 南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

- 首都圏営業グループ 首都圏 第1・2・3チーム TEL(087)825-3621 FAX(087)825-3645
- 東日本営業グループ 北海道・東北営業チーム TEL(087)825-3632 FAX(087)825-3695
関東甲信越営業チーム TEL(087)806-3660 FAX(087)825-3645
中部営業チーム TEL(087)825-3622 FAX(087)825-3646
- 西日本営業グループ 近畿営業チーム TEL(087)825-3623 FAX(087)825-3647
中四国営業チーム TEL(087)825-3624 FAX(087)825-3648
九州営業チーム TEL(087)825-3625 FAX(087)825-3649
- 特需営業グループ 特需 第1・2・3チーム TEL(087)825-3662 FAX(087)825-3669

施工説明書

必ずお読みください

施工される方へ 施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換・補修はいたしかねますので、施工前に必ずご確認をお願いいたします。

施工上のご注意



屋外禁止

内装専用の製品です。屋外での使用はできません。



水・湿気禁止

屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。



溶剤厳禁

溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。



反り・ねじれ厳禁

躯体に使用する木材は乾燥材で垂直な物を選んでご使用ください。



火気厳禁

木質製品です。火気の取り扱いは充分お気をつけください。



キズ注意

施工時に部材表面をキズつけないようご注意ください。

[基本施工手順] 施工手順はD245の図面で解説しています。D365も手順は同じなので応用対応してください。

寸法単位：mm

1 取付前の準備

側板・仕切板への金具取付

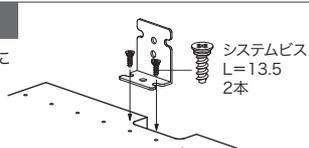
各金具の取付位置図を参照し、指定位置に金具を取り付けてください。

注意

側板/仕切板は左右共通品です。上下反転させて使用します。

L字ブラケット

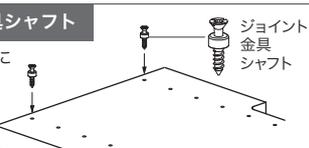
右図の○部分に取り付けます。



側板=片側
仕切板=両側に取り付けます。

ジョイント金具シャフト

右図の□部分に取り付けます。

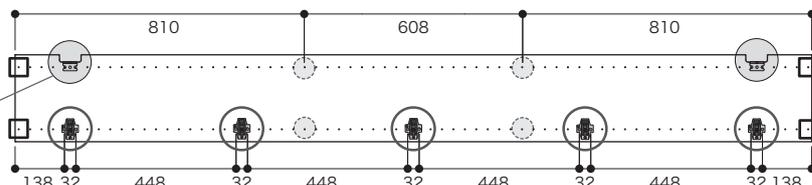


側板=片側
仕切板=両側に取り付けます。

[各金具の取付位置]

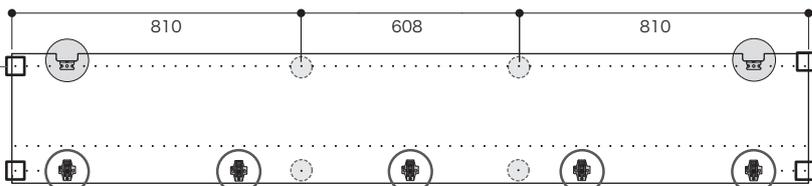
D2タイプ

D245 側板・仕切板



D4タイプ

D365 側板・仕切板

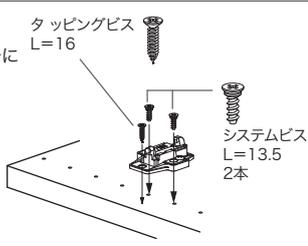


● = プッシュラッチ棚板の取付位置 工程 5 で取り付けます。

ビス・金具類は「棧木金具セット」内の「金具箱」に入っています。

丁番座金

右図の○部分に取り付けます。



[丁番座金取付け向き]



側板=片側
仕切板= 1.5 (3枚扉): 片側・両側
2.0 (4枚扉): 両側に取り付けます。
(詳細は右表参照)

[丁番座金の取付位置]

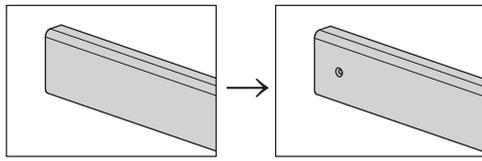
■ = 座金取付位置

■ = L型ブラケット取付位置

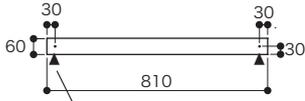
1.0 (2枚扉) W810	1.5 (3枚扉) W1210	2.0 (4枚扉) W1610
側板=片面	側板=片面 仕切板=両面取付	側板=片面 仕切板=両面
	側板=片面 仕切板=片面取付 ※扉1枚部分を左にも設定可能	

背壁栈木の穴開け

下図を参照し、▲部分の指定位置に穴開けを行なってください。

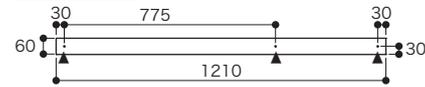


W810

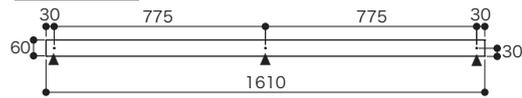


Φ4mm穴あけ+座ぐり

W1210

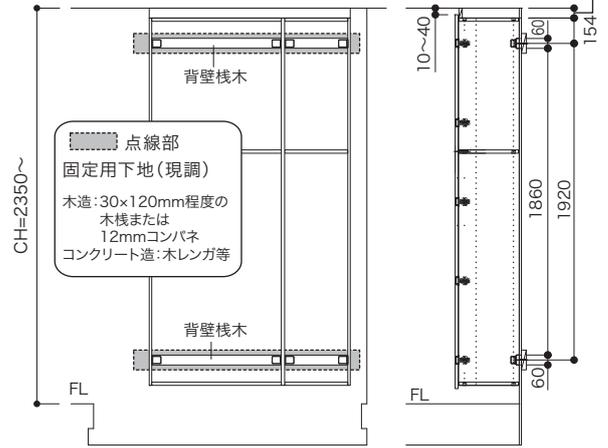


W1610



下地の取付位置

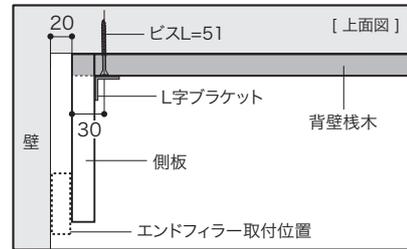
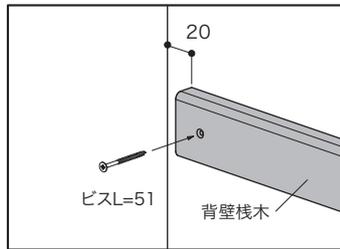
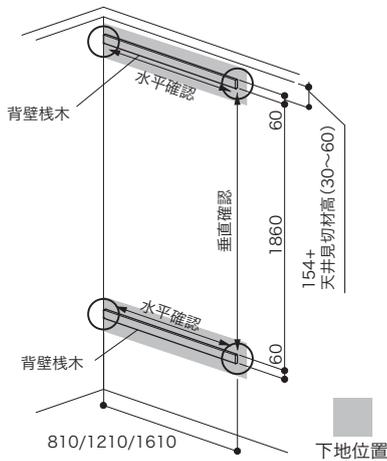
天井見切材高: 30~60mm



注意

背壁栈木部分には必ず固定用の下地が必要です。天井見切材高さ寸法(30~60mm)設定で、本体固定位置・補強下地の高さが変わります。現場の設置場所に応じてあらかじめ、天井見切材の寸法を決定してください。

2 下地確認・背壁栈木の取付方法



背壁栈木を取り付ける部分に下地があることを確認してください。

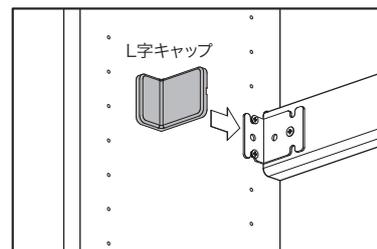
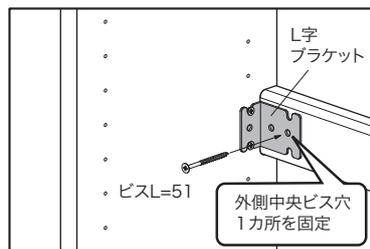
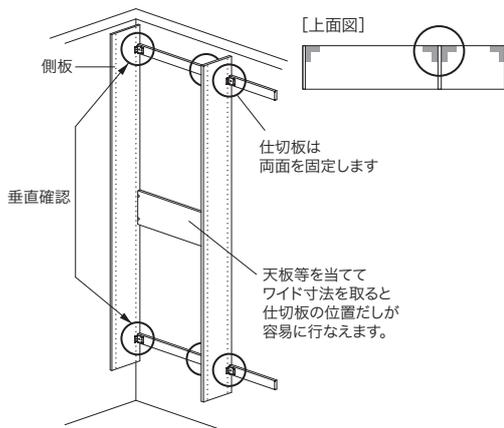
水平/垂直を確認し、同梱のビスL=51で左図の指定位置に背壁栈木を固定します。

壁付け施工する場合は、エンドフィラーを **6** で取り付けるため側壁から20mm離して背壁栈木を取り付けてください。

注意

ビスあたまが背壁栈木から出ないように施工してください。工程 **3** で取り付けるL型ブラケットと干渉のおそれがあります。

3 側板・仕切板の取付方法

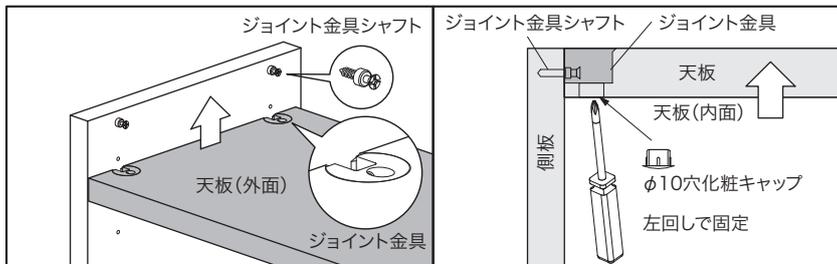
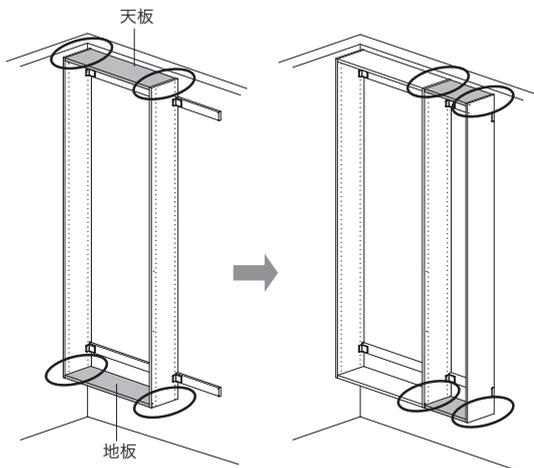


側板・仕切板に取り付け済のL字ブラケットをビスL=51で背壁栈木に固定し、L字キャップでカバーします。上下とも同じ施工を行なってください。

注意

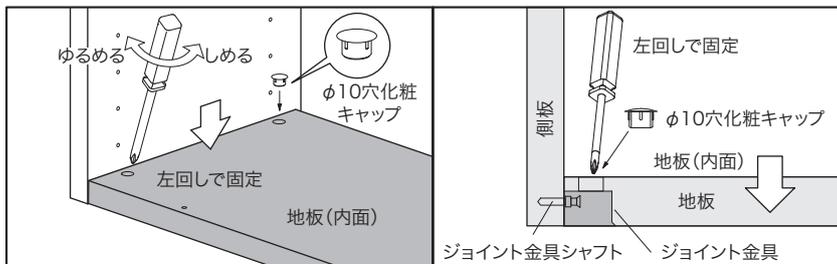
- 側板取り付け時、垂直に注意してください。
- 仕切板取り付け時の位置だしには天板・地板・プッシュラッチ棚板のワイド寸法を利用してください。

4 天板・地板の取付方法



【天板の取付方法】

すでに取り付けてあるジョイント金具シャフトに、天板を下側から挿入し、内面の穴からジョイント金具をドライバーで締めて固定します。



【地板の取付方法】

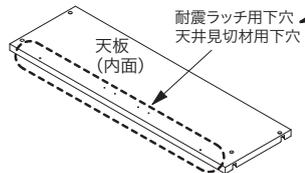
すでに取り付けてあるジョイント金具シャフトに、地板を上側から挿入し、内面の穴からジョイント金具をドライバーで締めて固定します。

これを反復し、それぞれ仕切板・側板と固定します。最後にφ10穴化粧キャップをかぶせます。

注意

●天板と地板の取付間違いに注意してください。

【天板・地板の見分け方】

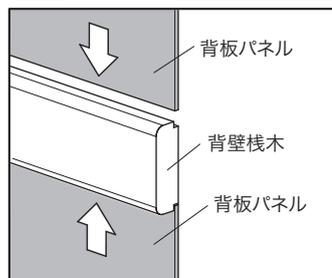
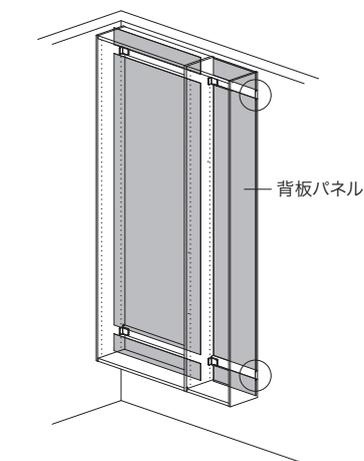


天板:下穴あり
地板:下穴なし

●天板・地板の裏表に注意してください。ジョイント金具がそれぞれ天井・床の外面になります。

5 背板パネル・プッシュラッチ棚板の取付方法

【背板パネルの取付方法】

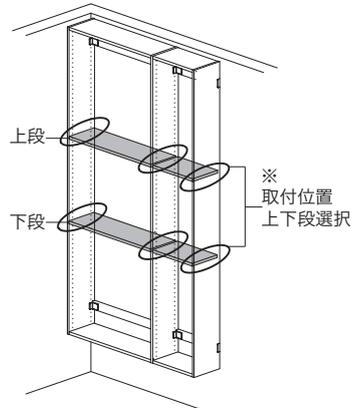


背板パネルt=2.5mmを背壁棧木の溝部分に挿入し、酢ビ系接着剤+フィニッシュネールまたは隠し釘で背壁面下地(石膏)ボードに接着固定します。

注意

- 壁紙には接着できません。
- 黒のコーキング施工を推奨します。

【プッシュラッチ棚板の取付方法】

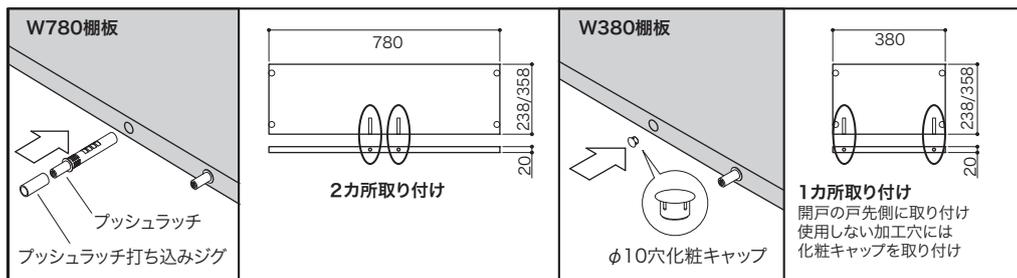


注意

プッシュラッチ棚板の取付位置 P1・7 参照

※上段:ブーツ収納プラン以外の全プラン
下段:ブーツ収納プラン

【プッシュラッチの取付方法】



1と同様に、側板・仕切板のシステム穴にジョイント金具シャフトを取り付けます。

※プランによって取付位置が異なります。

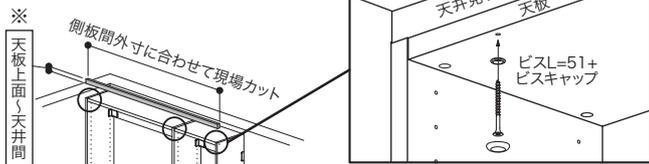
プッシュラッチのジョイント金具と連結しドライバーで締め、最後にジョイント金具キャップを取り付けます。

注意

プッシュラッチを直接ハンマー等で叩くと破損のおそれがあります。必ず専用ジグで差し込んでください。

6 天井見切・エンドフィラー・耐震ラッチの取付方法

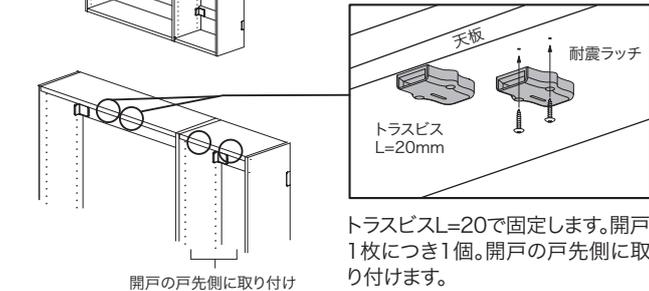
[天井見切の取付方法]



天井見切を「天板上面～天井間」の寸法に合わせて高さをカット、側板外寸で幅をカットします。ビスL=51+ビスキャップで天板と天井見切を固定します。

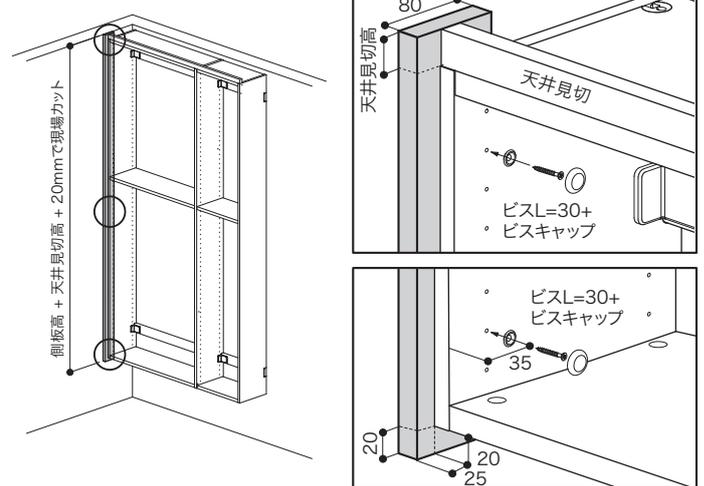
※事前(下地取付時)に30～60mmにて設定しています。

[耐震ラッチの取付方法]



トラスビスL=20で固定します。開戸1枚につき1個。開戸の戸先側に取付けます。

[エンドフィラーの取付方法]



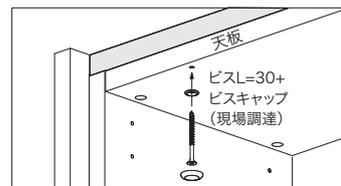
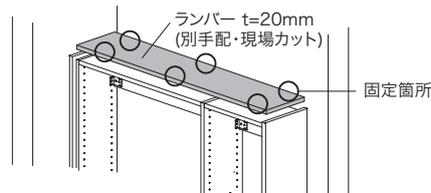
エンドフィラーカット寸法
側板高(2228mm)
+
天井見切高(30mm～60mm)+
20mm

エンドフィラーを現場寸法に合わせて、カットします。側板にビスL=30+ビスキャップで3カ所固定してください。

【注意】

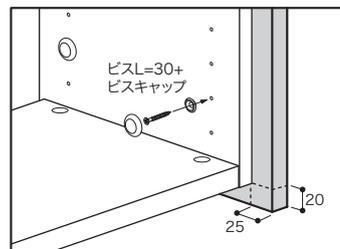
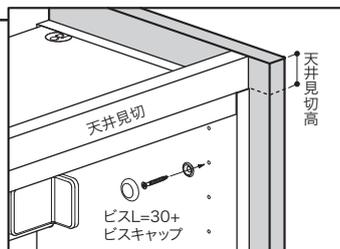
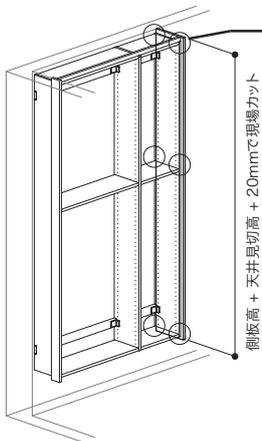
壁までの距離をとりたい場合は、「エンドパネル・エンドフィラー取付位置」P7参照。
ビス打ち箇所は、「納まり図」P7参照。

[天井吹抜けの場合の取付方法]



天井が吹抜けの場合、別手配のランバーt=20mmを、幅・側板間外寸・奥行:天板サイズに合わせ現場でカットし、ビスL=30mm+ビスキャップ(現場調達)で固定します。

7 エンドパネルの取付方法



エンドパネルを現場寸法にあわせてカットします。
システム穴を利用して、エンドパネルを側板にビスL=30+ビスキャップで固定します。(6カ所/枚)

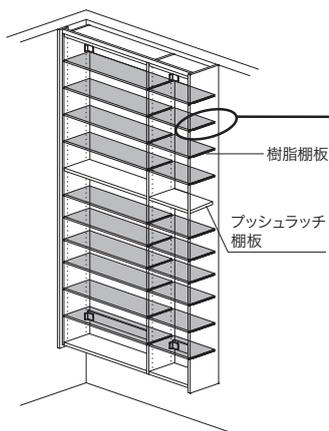
【注意】

ビス打ち箇所は、納まり図 P7 参照。

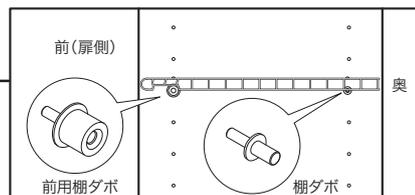
エンドパネルカット寸法

側板高(2228mm)+天井見切高(30～60mm)+20mm

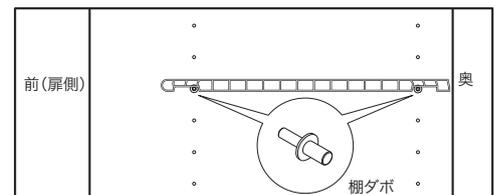
8 樹脂棚板の取付方法



[D245]



[D365]



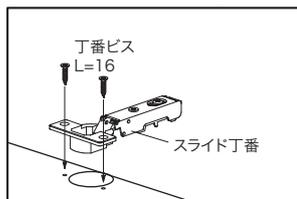
側板・仕切板のシステム穴に棚ダボを取り付けます。
D245タイプの場合、前と奥で棚ダボの形状が異なります。D365タイプは前後とも同形状です。

【注意】

D245タイプは扉のスライド丁番と棚ダボの取り付けに同じ列のシステム穴を共用します。
丁番座金の位置を避けて取り付けてください。棚の設置位置は、納まり図を参照ください。

9 開戸の取付方法

[スライド丁番の取付方法]

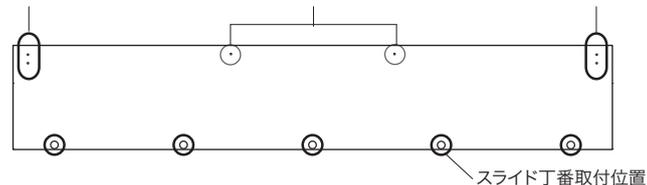


開戸にスライド丁番を丁番ビスL=16で1枚につき5カ所取り付けます。取り付けの終わった開戸を持ち上げ、本体に設置済の丁番座金にスライド丁番を取り付けます。カチッと音がするまで押し込みます。



[各種金具の取付位置]

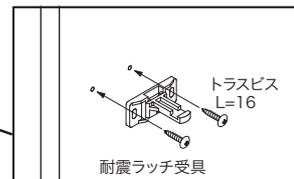
耐震ラッチ受具 取付位置(天井側) プッシュラッチ受板取付位置 (プッシュラッチ棚板取付位置により選択) 耐震ラッチ受具 取付位置(天井側)



注意

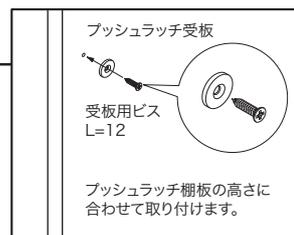
開戸は左右共通品です。上下反転させて使用します。
※必ず開戸取付位置を決定後、プッシュラッチ受板、耐震ラッチ受具を取り付けてください。

開戸取り付け後、耐震ラッチ受具とプッシュラッチ受板を下記の方法で取り付けます。



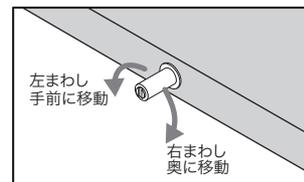
注意

耐震ラッチ受具の上下を確認し右図のように取り付けてください。

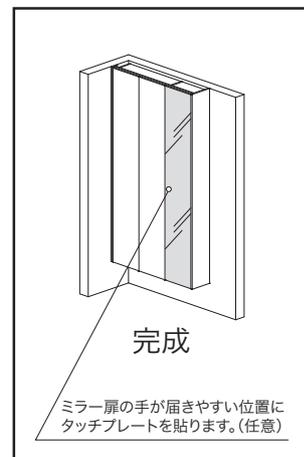


注意

電動式ドライバー使用禁止



最後にプッシュラッチをまわし、開戸の前後調整を行なってください。



開戸位置の調整について

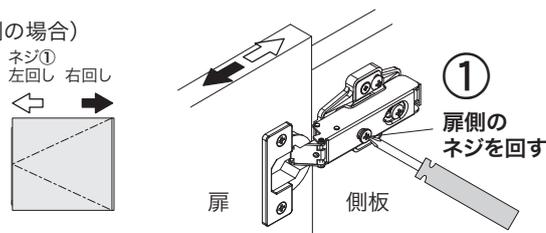
[扉の調整方法]

扉の左右の位置を調節 (吊元：左側の場合)

①のネジを左右に回して扉の左右の位置を調整してください。

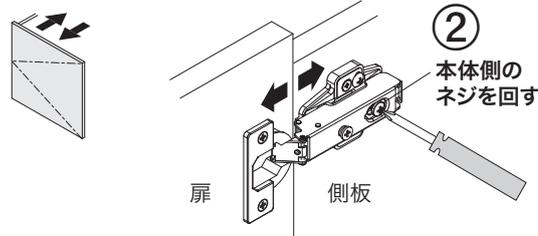
吊元	ネジ①	扉
左側	右回し →	右に動く
	左回し ⇐	左に動く
右側	右回し →	左に動く
	左回し ⇐	右に動く

※吊元：右側の場合は左表を参照ください。



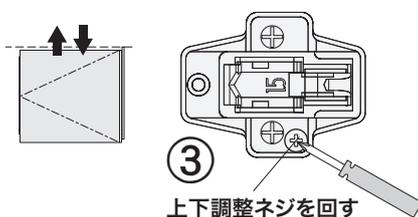
扉と側板の隙間を調節

②のネジをゆるめ扉を前後に動かして調節し、適正な位置で締め直して固定してください。



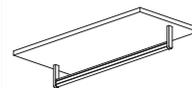
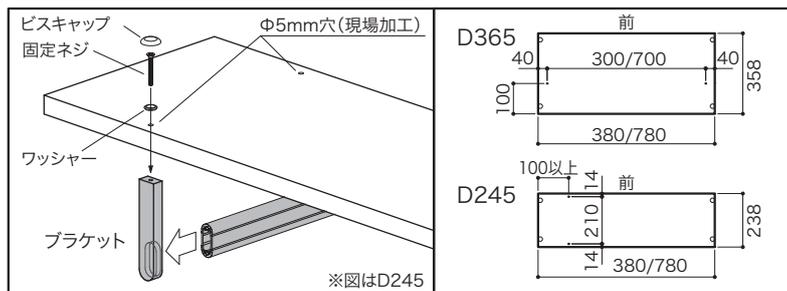
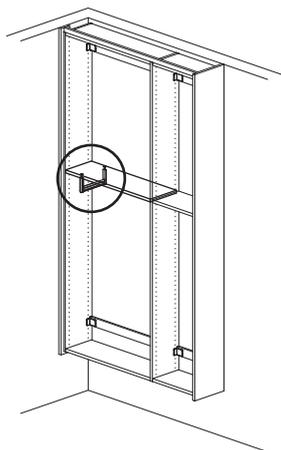
扉の上下を調節

座金にある③のネジをゆるめ扉を上下に動かして調節し適正な位置で締め直して固定してください。



[オプション品の取付方法]

上吊ハンガーパイプ



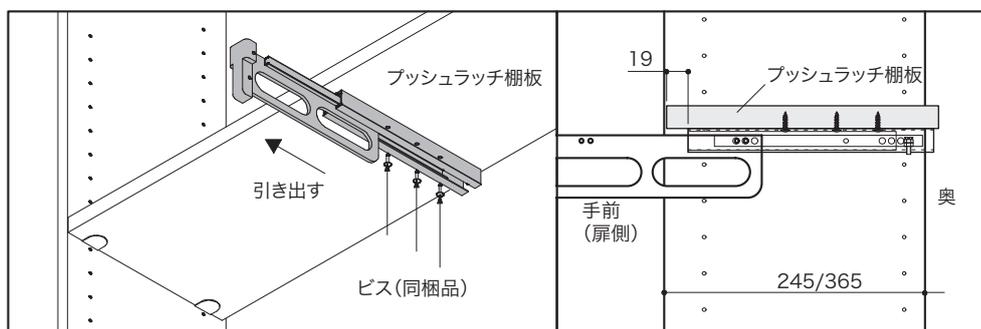
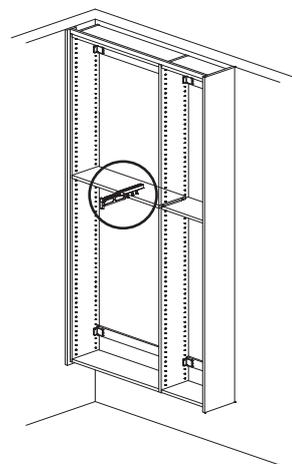
D365の場合は
プッシュラッチ棚板に
平行に取り付けます

D245とD365ではハンガーパイプの配置が異なります。D245は奥行方向の前後に配置。D365は間口方向の左右に配置します。プッシュラッチ棚板の任意の位置に、5mmの貫通穴を2カ所開けます。付属の固定ネジ+ビスキャップでブラケットを固定します。

注意

上吊ハンガーパイプは、樹脂棚板には取り付けできません。

スライドハンガー

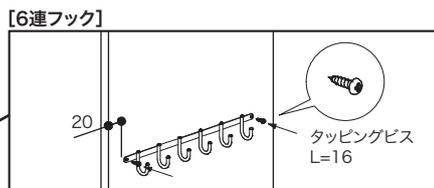
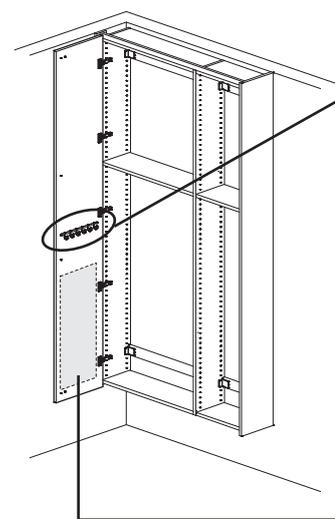


本体部分をレールから引き出します。同梱のビスで3カ所固定します。レール前端がプッシュラッチ棚板前端から19mm下がった位置で取り付けてください。

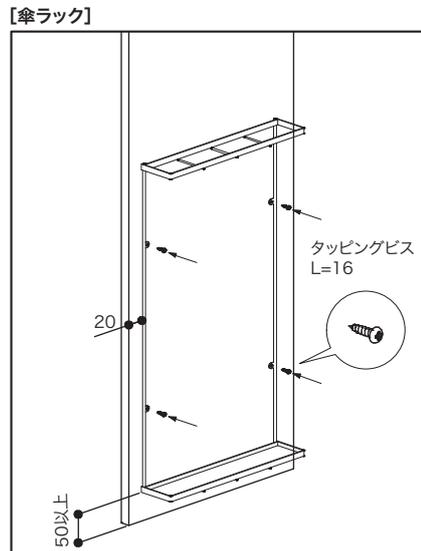
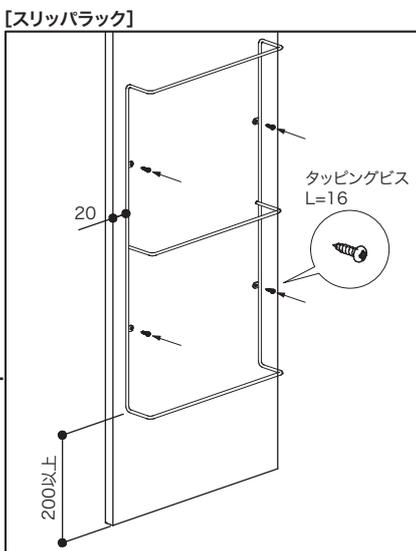
注意

スライドハンガーは、樹脂棚板には取り付けできません。 スライドハンガー取付位置 P7 参照

扉収納パーツ D4(D365) 専用



左図を参照し、任意位置で水平をだし、タッピングビスL=16で2カ所固定します。



注意

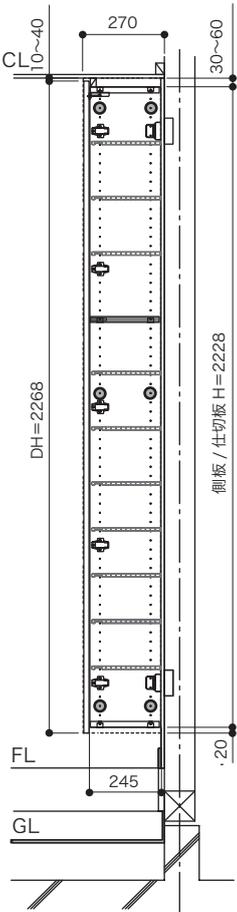
- D2(D245)には取り付けられません。
- プッシュラッチ棚板に干渉しないよう取り付けてください。
- 割れ防止のため下穴φ3mmをあけてから取り付けてください。

スリッパラック、傘ラックは上図の指定寸法内で水平垂直をだし、タッピングビスL=16で4カ所固定します。

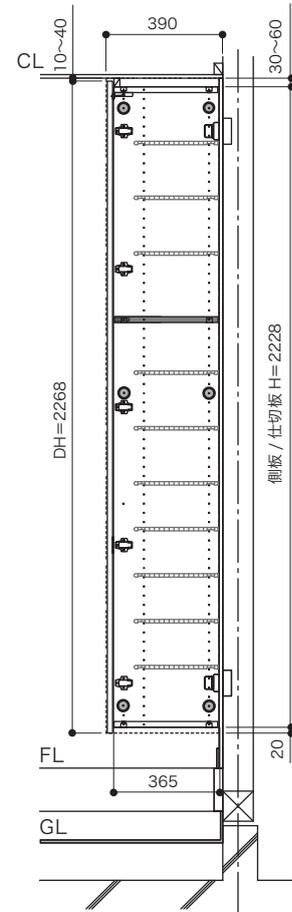
納まり図

●=エンドパネル取付ビス打ち(推奨)位置
(エンドフィラー取付は扉側のみ)

D2タイプ (D245)



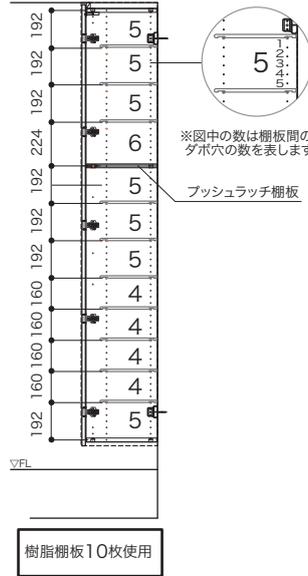
D4タイプ (D365)



棚板配置例 (D4タイプ本体プランで表示しています)

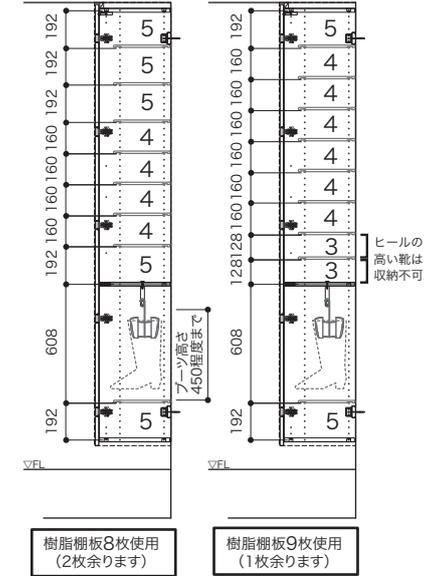
シューズ収納プラン

1.0	1.5	2.0
D2-1	D2-1	D2-1
D4-1	D4-1	D4-1



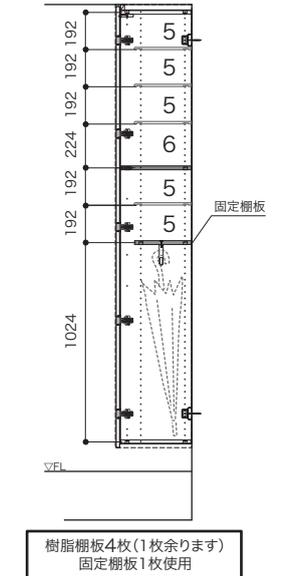
シューズ+ブーツ収納プラン

1.0	1.5	2.0
D2-2	D2-2	D2-2
D4-2	D4-2	D4-2



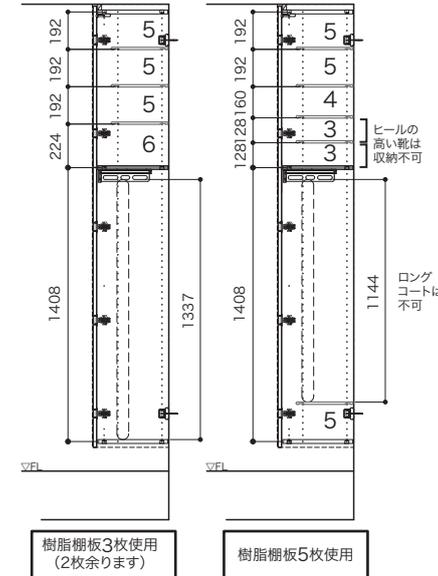
シューズ+傘収納プラン

1.5
D2-3
D4-3

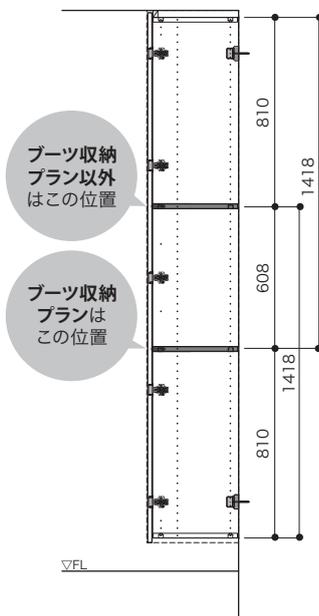


シューズ+コート収納プラン

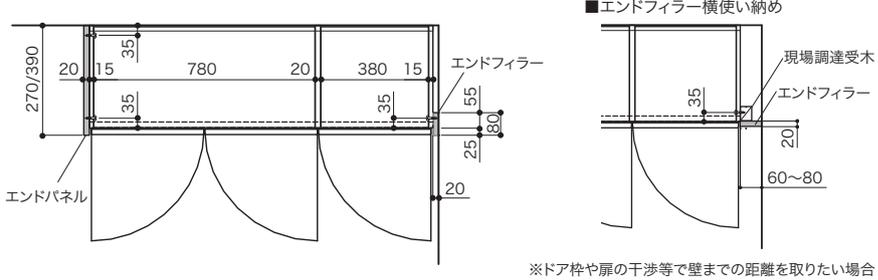
2.0
D2-3
D4-3



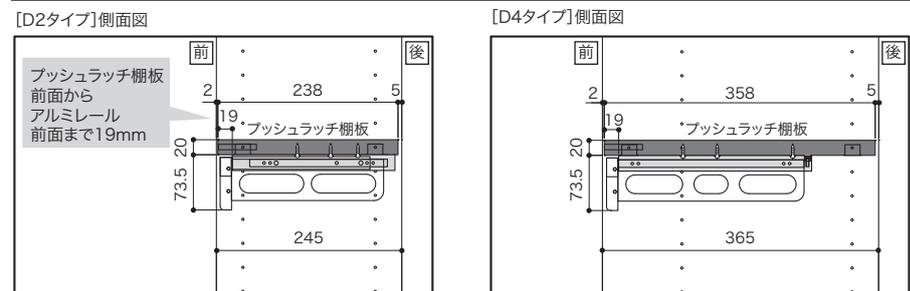
プッシュラッチ棚板設置位置



エンドパネル・エンドフィラー取付位置

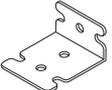
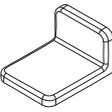
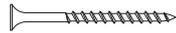
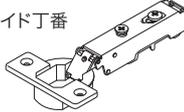


スライドハンガー取付位置

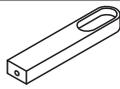


[金具箱内セット明細]

寸法単位：mm

部品名	間口サイズ			部品名	間口サイズ			部品名	間口サイズ		
	1.0	1.5	2.0		1.0	1.5	2.0		1.0	1.5	2.0
①L字ブラケット 	4	8	8	⑧丁番座金 	10	15	20	⑮受板用ビス (Φ3.0 L=12) 	2	3	4
②L字キャップ 	4	8	8	⑩丁番ビス (Φ4.0 L=16) 	30	45	60	⑯耐震ラッチ 	2	3	4
③システムビス (Φ4.2 L=13.5) 	28	46	56	⑩ジョイント金具 シャフト 	12	24	24	⑰耐震ラッチ本体用トラスビス (Φ3.5 L=20) 	4	6	8
④ビス (Φ4.0 L=51) 	16	26	26	⑪ジョイント金具 キャップ 	12	24	24	⑱耐震ラッチ扉用トラスビス (Φ3.5 L=16) 	4	6	8
⑤ビスキャップセット (黒)  ※天井見切・エンドパネル エンドフィラー施工用	14	16	16	⑫プッシュラッチ 	2	3	4	⑲ビス(Φ3.8 L=30)  ※エンドパネル・エンドフィラー施工用	12	12	12
⑥Φ10穴化粧キャップ 	8	17	17	⑬プッシュラッチ打ち込みジグ 	1	1	1				
⑦スライド丁番 	10	15	20	⑭プッシュラッチ受板 	2	3	4				

[パーツセット明細]

樹脂棚板 D2(5枚入)	棚ダボ	前用棚ダボ	樹脂棚板 D4(5枚入)	棚ダボ
				
	10	10		20
固定棚板 D2/D4(1枚入)	ジョイント金具 シャフト	ジョイント金具 キャップ		
				
	4	4		
上吊 ハンガーパイプ	パイプ 35×15	パイプブラケット	固定ネジ L=30	ビスキャップセット(黒)
				
	1	2	2	2

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

製品名：玄関収納 エントレージ
 製造者名称：南海プライウッド(株)
 発散区分：F☆☆☆☆
 住宅部品表示ガイドラインによる
 ロット番号：製品梱包に記載

-構成材料-

内装仕上部分	
ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

下地部分	
ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

問合せ先：品質保証グループ 087-894-8025